



概要

当該地域では、市町村合併後、鉄道や路線バスの補完機能としてコミュニティバスを運行し、予約運行方式の導入や経費削減等に努めてきたが、少子高齢化、山ろく部での人口減少に伴い利用者数が減少し維持が厳しい状況にあることから、より効率的で利便性の高い地域公共交通を構築するため、現況交通実態調査及び既存計画の整理、利用者・市民ニーズ把握調査等を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・JR北陸本線(駅:松任、加賀笠間、美川、小舞子)
- ・北陸鉄道石川線(駅:鶴来、日御子、小柳、井口、道法寺、曾谷)
- ・路線バス(北陸鉄道グループ 4社)
- ・市コミュニティバス(運行地域:松任、美川、白山ろく地域)
- ・民営コミュニティバス(運行地域:鶴来地域)

○地域公共交通の課題

- ・人口減少地域における公共交通利用者の減少
- ・ニーズの多様化による交通モードの非合致

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者・市民ニーズ把握調査(アンケート・ヒアリング調査)
- ・課題整理及び公共交通の将来像調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバスの再編
- ・乗合タクシーの導入検討
- ・デマンド型交通の導入検討
- ・交通モード間の連携強化

